



8月のえんだより

社会福祉法人 向学会
U NURSERY 新山口2号館
2025年7月31日(木)

毎日暑い日が続く、「夏本番！」を迎えています。午前中は園庭が日陰になるので、できるだけ早い時間から外に出て少しでも涼しく遊べるよう、水遊びや外遊びを進めています。また、室内では寒天遊びや春雨遊び、小麦粉スライムや氷遊びなど・・・夏ならではの感触遊びも多く取り入れ、楽しんでいます。熱中症や体調の変化に気を付け、夏の遊びを満喫していきたいと思います。

これから、お盆など長期のお休みに入られる方もいらっしゃると思いますが、事故やケガ、体調などには十分に気を付けられ、楽しいお休みをお過ごしください。

保育のわらい

<ひよこ組>0歳児

- ・暑い夏を気持ちよく快適に過ごせるようにする。
- ・水や泥などに触れながら、夏の遊びを楽しむ。

<りす組>1歳児

- ・水分補給や適度な休息を取りながら、暑い夏を快適に過ごせるようにする。
- ・保育者や友だちと一緒に、夏の遊びを十分に楽しむ。

<ぞう組>2歳児

- ・自分でやってみようという気持ちを大切に、身のまわりのことに興味を持てるようにする。
- ・夏の遊びを保育者や友だちと一緒に楽しむ。



7日(木) 不審者対応訓練

8日(金) 身体測定

14~16日(木~土) 希望保育

20日(水) 避難訓練

28日(木) 誕生会

<英語のレッスン>

5日(火)・26日(火)

<職員の予定>

1日(金) リーダー研修(田村)

22日(金) 保育士研究会(鶴田・野口)

28日(木) 職員会議

◆スマホの話③

子どもは人との関わりの中で、「自分は受け入れられ愛されている」という心理的結びつきにより愛着が形成されていきます。一方、泣いている時にスマホを使ってなだめたり遊びのアイテムとしてスマホを与えていると、スマホへの愛着が形成されるかもしれません。親子の愛着形成が十分に育まれないと、人に対する基本的信頼関係が持てないまま育ってしまい、結果として心の発達や人間関係に大きく影響してきます。

◆スマホと脳の関係性

脳の前頭前野の部分は、行動や感情をコントロールする、コミュニケーションをとる、集中する、やる気を出すなどの働きがあります。この部分の発達は20歳頃まで続き、その領域が未発達な子どもは、スマホ依存に陥りやすくなってしまいます。

脳の中に鏡がある！？

脳の神経細胞の働きにより、子ども達は大人の真似をすることで、さまざまな能力を獲得し成長していきます。身近な大人がスマホばかり触っていると、この働きにより、子ども達もスマホを触ってばかりになってしまいます。

子どもは遊びを通して学びます！

子ども達は体をたくさん動かして遊ぶことで様々な感覚情報を脳に送り、学習する為の土台を作っていきます。運動するときは、脳のたくさんの部分を使います。体を使った遊びなどを通して「できた！」「わかった！」という成功体験を繰り返すことで自己肯定感が培われます。

歯科健診の話

7月9日(水) 歯科健診後に先生より・・・

「今の時点から、歯並びの良くない子が多い。本来、乳歯の時点ではきれいに歯が並んでいて、5歳くらいになると少し隙間が空いてくるのが理想。その後、乳歯より大きい永久歯に生え変わると丁度隙間がなくなる。」と言われました。

つまりは、顎の骨格が育っていないということです。顎は噛むことによって育ちます。奥歯でしっかり噛むなど、正しい噛み方ができる様、日頃から「カミカミよ」「モグモグしてね」などそしゃくを促す声かけをしていきましょう。

少し早めの

お知らせ

9月の「クラス参観懇談会」

9/17(水)・・・ひよこ組

9/18(木)・・・りす組

9/19(金)・・・ぞう組

※今年度はシークレットだけでなく給食参観も含め、10時頃より12時頃までの予定とし、その後は降園となります。詳しくは後日、別便にてお知らせいたします。ご都合を付けられ、ぜひご参加ください。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」

③協同性

① 友達と一緒に

食べさせてるよ

一緒に作ろう

② ひとり遊び

一生懸命、作っていますね！

①友だちとの関わりを通して、一緒に遊んだり協力する事の楽しさがわかるようになります。関わりやトラブルを保育者が傍について見守り、代弁したり仲立ちをしたり、会話を広げたりすることで、協力して遊ぶ基礎を培っていきます。

②小さいうちに一人遊びがしっかりできると、その後、2人、3人と輪が広がり遊べるようになります。それが集団で過ごしていく為の第一歩です！